

栗津町内会長就任のご挨拶

新任 町内会長 菅野信成

桜の開花が待ち遠しい今日この頃です。今年はいつまでも寒い日が続いていますが、皆様にはお変わりありませんか？

私は、この度栗津町内会長の重責を引き受けました菅野信成(すがののぶしげ)と申します。町内会での活動経験も浅く、全体については未経験の部分が多く、不安が先だっています。町内会の運営に当たっては、各役員のご協力・ご鞭撻をお願いします。

近年、各地で自然災害による被害が頻発しています。ここ播磨地方でも山崎断層や四国沖を震源とする巨大地震の発生が危惧されています。台風も油断できません、昨年秋に栗津でも僅か15分足らずのゲリラ豪雨で、数か所の道路が冠水しました。幸い大事にはなりませんでしたが、過去に経験のないことでした。

いざと云う時は、先ず自分自身は自分で守ってください(頼りにする人も同じ状況です)少し落ち着いたら隣近所に声をかけ、加古川市から避難指示が出たら、加古川小学校或いは加古川東高校近くの方は加古川東高校に助け合いながら避難してください。

そのためには、普段からお互いに気さくに声を掛け合うことが大切です。所詮人は自分1人或いは家族単独だけでは生活できないもので、お互いの気配りによって、地域と協力・協調してはじめて穏やかな生活が送れるものです。

去る、3月4日に“地域見守り”について警察OBの西岡敏成先生の講演会がありました。話の要点は、

- ① 街を美しくすると、犯罪は減少する。⇒ゴミを散らかさない、ゴミ出しルールを守る。
- ② 笑いは健康の元、周囲を明るくする。⇒会話が弾む、仲間ができる。
- ③ 明るい街は犯罪者が敬遠する。⇒1戸1灯運動
- ④ 地域の独居老人には無理強いせず集会等に軽く誘ってみる。⇒そっと見守り
- ⑤ 子供には具体的に被害防止の方法を教える。⇒大声を出す。暴れて抵抗する。
- ⑥ 子供には失敗から学ばせる。⇒失敗を叱らず一緒に考える。

まとめ

- ①、安心は、お互いの気さくな声掛け、挨拶から。
- ②、安全・防犯も声掛け、挨拶から。
- ③、緊急時も声掛けあって助け合い。
- ④、町内会の行事は、“楽しい会話の場”大いに参加しましょう。

最後に、新年度役員の皆様、健全な町内会運営のため御協力をお願いします。

以上。